

# 公益社団法人当道音楽会 職格選考について

準会員規程、職格選考規程、参考基準一覧表もご確認ください。

1. 選考課題曲（平成 27 年 4 月～）  
調絃は済ませてあります。箏の調絃は全て壱越(D)（楽譜の使用可）  
中授導、大授導の三絃、勾当級は箏・三絃共に 2 曲の中から 1 曲を選択して下さい。

職 格		曲 名	職 格		曲 名
少授導	箏	※六段の調(本手)	少勾当	箏	楓の花 春の曲
	三絃	六段の調		三絃	夜々の星 難波獅子
中授導	箏	※八段の調 (本手)	中勾当	箏	明治松竹梅 秋の曲
	三絃	ままの川 夕顔		三絃	新浮舟 茶の湯音頭
大授導	箏	※十段の調 (本手)(みだれ)	大勾当	箏	五段砧 (高音)(本雲井調子) 冬の曲
	三絃	けしの花 松の寿		三絃	四段砧 (本調子) 吾妻獅子

※ 演奏は高音で

2. 選考日時場所について
  - ① 4 月、8 月、10 月、2 月の第二日曜日。場所は、本部で開催。（本部での選考は 1 名でも実施）
  - ② 希望があれば、奇数月の第二日曜日に地方で開催。

本部以外での選考実施について（お早めに事務局へお問い合わせ下さい）

〔原則 5 名以上の受験申込みがあれば、②にこだわらず要望の日時に行う事が出来ます。  
5 名未満の場合 本部での選考へ申し込んで下さい。近傍の受験希望者と合わせての実施も可能です。〕

3. 演奏方法について（職格選考規程をご確認下さい。）  
授導級…箏、三絃の各課題曲を職格ごとに、受験者まとめて一緒に演奏する。  
希望すれば本人と共に師匠も演奏可、師匠のみ見学も可  
勾当級…本人のみ 1 名ずつ演奏（75 歳以上は師匠と一緒に演奏が可能）師匠のみ見学も可  
各受験者の楽譜をお使い下さい。楽器は当道会指定のものを使います。

4. 申込みについて

**希望する選考実施日の 1 ヶ月以上前** 職格申請書を事務局より電話で取り寄せ下さい。

※ 職 格 申 請 書…受験者、師匠（申込者）、親師匠、支部長の押印が必要です。  
少授導の受験者は、住民票も添えて下さい。  
（少授導は奥伝取得後受験可。免状取得年月も忘れず記入。）  
希望する選考毎に毎回書類を作成して提出して下さい。（過去の申請書等の再利用は不可）  
前回の職格取得より、授導級…半年後 勾当級…1 年後 に昇格選考を受けることが出来ます。

**1 か月前まで（期限厳守）** 必要書類と選考費用（下記参考）を郵送（消印可）して下さい。

**締 切 後** 決定次第、選考当日の時間割等を各師匠（又は支部長）へ連絡いたします。

5. 選考費用  
¥11,000.-（親師匠、支部長を通して職格申込書等を添えて本部へ納入）
6. 選考終了後の流れ  
合否は選考同日に発表します。  
合格した方は職格料等、規定の料金を、選考日後 1 ヶ月以内に本部に納めて下さい。  
（料金については参考基準一覧表をご確認下さい。）  
職格辞令等のお渡しは、納金確認後 3、4 週間ほどかかります。
7. 正会員（少授導）が箏、三絃 どちらかのみの中授導を受験する場合、合格後は箏中授導、もしくは三絃中授導の職格で、正会員の扱いです。  
大授導については残っている職格を取得後に昇格できます。
8. 尚、免状、称号については従前通りです。（称号は正会員のみ申請可）

ご質問は、**当道音楽会 事務局 06-6768-1913** までお問い合わせ下さい。